

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2021年度
オンライン留学先国	ロシア
オンライン留学先大学	国立研究大学高等経済学院
プログラム開始日	2022年4月6日
プログラム終了日	2022年6月15日
今回の留学にかかった費用	0円
留学の目的とその達成度合	<p>オンライン留学に参加した大きな目的としては、外国語としてのロシア語の授業を最後まで履修し、ロシア語の聞き取りやコミュニケーション能力、それに関連して語彙力を向上させることだった。留学当初は先生や他の学生のロシア語が理解できず、授業に積極的に参加できなかった。しかし授業回数を重ねるにつれ、積極的にコミュニケーションを取ることができるようになった。ただ他の学生と比較して、自分が知り使えるロシア語の語彙は圧倒的に少ないままであったため、達成度合としては6割だと考える。</p>
留学を通して得たもの（スキル、経験）	<p>オンライン留学で特に成長したと思う点は、英語を用いたプレゼンテーションスキルである。使用言語が英語であるメディア文化論の授業では、プレゼンテーションをする機会が多かったため、英語を用いたわかりやすいスライドの作り方、スピーチの方法を学ぶことができた。また自分で問題を作成し、他の学生と共有してリアルタイムで競うことのできる「Kahoot」など、授業内容をもとにゲーム形式で遊べるアプリケーションの存在を知り、新しい言語学習方法を獲得することができた。☒</p> <p>またオンライン留学だからこそ、SNSやEメールを用いて先生や学生と連絡する機会が増え、ロシア語や英語を使って文章を作成するのが以前よりも苦ではなくなった。また、オンラインの課題が多いため、キリル文字のタイピング能力が向上した。</p>
留学先大学への支払い方法	0
履修した科目	<ul style="list-style-type: none"> Techniques for effective language learning☒ Russian as a Foreign Language. Level 6. Advanced.☒ Media, culture and society
授業内容	<p>ロシア語とメディアの授業はZoomミーティングを用い、言語学習の授業はオンデマンド形式で指定された課題を提出する形式だった。ロシア語の授業は対面ではなかったものの、先生や他の学生と積極的にコミュニケーションを取ることが可能だった。ロシア文学をベースにした授業であるため、文学作品を読んできてそれについてプレゼンしたり、文学作品や映画に対して先生が設定した問いに答えるなどした。ロシア文化や文法など幅広い分野に関して学ぶことができた。メディアの授業は現地の授業とオンライン受講生をZoomでつないで行われた。そのため先生の声や現地の学生の声が聞き取りづらく、授業内容を全部理解するのに苦労した。しかし授業スライドが共有されるため、授業の流れはわかりやすかった。授業内では積極的発言が求められ、プレゼンをする機会も多かった。メディアにまつわる事象を理論的に学ぶことができた。英語学習の授業は課題提出が中心であったが、就職面接の際に使える英語フレーズなどスキルとしての英語力を身につけることができる授業であった。</p>
授業の開講時間および現地時間との時差	<ul style="list-style-type: none"> Techniques for effective language learning 20:40~22:00(時差6h)☒ Russian as a Foreign Language. Level 6. Advanced.☒ 一月：13:00~17:30（時差6h） 金：00:10~03:00(時差6h)☒ Media, culture and society 00:10~03:00(時差6h)
外大の授業との両立について	<p>外大の授業8コマ、留学先大学の授業3コマを履修した。留学先大学の課題の量は比較的多く、ロシア語の授業が1日に3時間、多い時では4時間になるなど時差に加えて長時間の授業はなかなか大変だった。しかし時差が6時間離れていることで、外大の授業と時間帯が被ることはなかった。その点では両立しやすかったと思う。ただ留学先の授業は深夜帯に多いため、外大の授業と合わせると1日の全ての時間帯に対して、授業に集中しなければならなかった。</p>
授業内容やプログラム全体に対する感想	<p>私は、国際情勢を理由に本来の派遣留学期間の途中で帰国し、日本でオンライン留学を受けることを選択した。当初対面授業からオンライン限定の留学に切り替える際、協定校と複雑な手続きをする必要があると心配していた。しかし実際には、授業を担当する先生に相談してご許可をいただければ、どの授業でも特に複雑な手続きを要さず、オンライン授業を受けることができた。6時間という時差や、Zoomの音声がかんかかん聞こえづらいという問題点もあったが、スライドの共有はきちんとされており、同じ授業の学生ともSNSを通じて交流できたため、有意義なオンライン留学であったと思う。</p>
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	上記のような機会はなかった
交流活動の具体的内容	0
プログラムに対する満足度（10段階：低1～高10）	9
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	<p>オンライン留学全般に言えることだが、今回の私のように、途中帰国して現地留学からオンライン留学に切り替えたタイプは特に、オンライン留学の手続きが大変な可能性がある。したがって、事前にオンライン授業/留学関連の情報はしっかり調べておいた方がいいと考える。そしてオンライン授業の実施形式等不明なことがあれば、授業の担当の先生や学務担当の先生に、早めに相談するのが良いと思う。</p>
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	0
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	時差による問題は避けられないため、仮眠を取ったりするなど無理しない範囲で対策するのが良いと思う。

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2021年度
オンライン留学先国	ロシア
オンライン留学先大学	国立研究大学高等経済学院
プログラム開始日	2021年9月1日
プログラム終了日	2022年3月11日
今回の留学にかかった費用	2万円
留学の目的とその達成度合	ウクライナ情勢によって途中帰国したため、約2ヶ月間、オンライン授業をうけた。その中で、プレゼンテーション等、対面授業と同じクオリティを目指して授業を受けた。ディスカッションにも積極的に参加することができ、概ね満足できた。
留学を通して得たもの（スキル、経験）	オンラインでも、教授や他の生徒と多くコミュニケーションをとり、授業外でもメールなどで積極的にコンタクトをとった。やはり対面授業の方が良い。
留学先大学への支払い方法	クレジットカード払い
履修した科目	Media and International Relations☑ International political economy
授業内容	Zoom☑ メディアと国際関係について、メディア機関に対する政府による出資、各国メディアの報道特徴などからメディアの役割を分析した。☑ ☑ 国際政治経済の概要についての講義と、それを事象に当てはめてプレゼンテーションを行った。
授業の開講時間および現地時間との時差	24:00~03:00 時差6h☑ 19:00~20:30 同上
外大の授業との両立について	外大の授業 履修せず
授業内容やプログラム全体に対する感想	対面で授業に参加するよりも、質は劣る。オンラインで参加するならば現地渡航できる環境で学んだほうが、多くのことを得られると思う。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	上記のような機会はなかった
交流活動の具体的内容	0
プログラムに対する満足度 (10段階：低1～高10)	5
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	0
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	0
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	0